

第 31 回日本外来小児科学会年次集会

The 31st Annual Meeting of the Society of Ambulatory and General Pediatrics of Japan

演題名

小児科クリニックでの 多項目 PCR 検査の活用

～外来でもここまで進んだ感染症の診断

ランチョンセミナー **6** (LS6)

日時

2022 年 8 月 27 日 (土) 11:50 ~ 12:40

会場

講演会場 6 (福岡国際会議場 4F 413+414 中会議室)
福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1

開催形式

ハイブリッド開催 (現地開催 + ライブ配信)

※本会ランチョンセミナーは事前登録制となっております。
詳細については年次集会 HP にてご確認ください。

本会の参加にはオンライン参加登録が必要となります。

参加方法は、第 31 回日本外来小児科学会年次集会
WEB サイト (<https://site2.convention.co.jp/31sagpj/>) をご確認ください。



座長

古野 憲司 先生

福岡市立こども病院 総合診療科 科長

演者

久保田 恵巳 先生

くぼたこどもクリニック 院長

共 催

第 31 回日本外来小児科学会年次集会
ビオメリュー・ジャパン株式会社



演者

久保田 恵巳 先生

くぼたこどもクリニック 院長

演題名

小児科クリニックでの多項目 PCR 検査の活用 ～ 外来でもここまで進んだ感染症の診断

抄録

子どもの COVID-19 は特徴的な症状に乏しく、一般的な風邪症状の子どもの中から、症状や診察所見のみで COVID-19 の診断をするのはかなり難しい。しかも集団生活をしている子どもたちは、常にあらゆる病原体に暴露されている可能性がある。

COVID-19 の世界的流行に伴い、PCR 検査などの核酸同定検査がより簡便に行えるような技術開発が急速に進み、今や核酸同定検査は我々、開業医にとっても身近なツールとなりつつある。BioFire FilmArray シリーズの呼吸器パネル 2.1 は簡易な操作かつ、45 分という短時間で SARS-CoV-2 を含む呼吸器病原体 22 項目の同定が可能である。当院では、2022 年 1 月にこの FilmArray を導入し、2022 年 5 月現在、約 70 例の多項目同時核酸検査を経験した。周囲の感染状況および、症状より SARS-CoV-2 を含む呼吸器病原体が疑われ、かつ多くの病原体に対して感受性者である、低年齢のケースを中心にこの検査の有用性を実感している。

今回は小児プライマリ・ケアの現場でこそ活用できる多項目核酸同定検査をテーマとして、その適応と有用性、そして今後の課題について検討できれば幸いである。

お問い合わせ先

ビオメリュー・ジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目 17 番 7 号 赤坂溜池タワー 2 階
営業部 Tel : 03 - 6731 - 9000

www.biomerieux.co.jp

